

# フルスタック JavaScript と Python 機械学習ライブラリで 実践するソーシャルビッグデータ

## ——基本概念・技術から 収集・分析・可視化まで——

石川 博（編著），横山昌平，廣田雅春（共著），“フルスタック JavaScript と Python 機械学習ライブラリで実践するソーシャルビッグデータ——基本概念・技術から収集・分析・可視化まで——”，コロナ社（2019-02），B5 判，定価（本体 3,200 円+税）

近年 SNS（Social Networking Service）の世界的な普及により、日々ソーシャル由来のデータが大量に蓄積されている。このようなソーシャルデータはデータ分析などを通し、マーケティングや企業戦略など様々な活用がなされており、数あるビッグデータの中でも有用なデータ群の一つとして着目されている。本書はソーシャルデータだけではなく、実世界データやオープンデータも含め、ソーシャルビッグデータとして統一的なデータ分析モデルについて、基本概念・技術から実際に応用の実装に使える収集・分析・可視化のコード群を交えて、実践的に応用を見据えた解説を行っている。

本書は第1部基礎編（1, 2章）と第2部実践編（3～6章）から成る2部全6章の構成である。

前半の第1部では1章にて、ソーシャルビッグデータの概念とtwitterなどの代表的なデータについて解説し、更にソーシャルビッグデータの応用事例を紹介している。2章では、データマイニング・機械学習などの技術について解説し、ソーシャルビッグデータ分析に必要な知識の下地作りを行っている。

後半の第2部では、3章にて、フルスタック JavaScriptについて解説を行い、データ分析の環境構築について初心者でも構築できるようにNode.jsとMongoDBのインストールから詳しく解説されている。4章では、初心者にとって最もハードルが高いデータ収集について、クローラー実装をサンプルコードを交えて初心者にも分かりやすく解説している。5章では、データの可視化手法について幾つか紹介し、6章では2章で紹介したデータマイニングの手法を実装し、実際のデータ分析について解説している。

本書にはソーシャルビッグデータの概念・技術に関する知識と有用なサンプルコードが載っているため、本書を読むことで、今までデータ分析の経験が全くない初心者でも、ソーシャルビッグデータの収集から分析・可視化を行うことができるようになるだろう。ソーシャルビッグデータに興味を持っている学生や社会人の方は是非一度本書を御一読されてはいかがでしょうか。

（紹介者 荒木徹也 正員 群馬大学理工学府電子情報部門）